

dentsu

2013年度 連結決算概況と次期業績見通し

取締役 副社長執行役員

中本 祥一

*本資料に含まれる数値、指標は、事業の実態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、財務諸表の数値とは異なる場合があることにご留意ください。用語の定義については、Appendicesをご参照ください。

2014年5月16日

本資料取扱い上の留意点

将来に関する記述について

本資料は、電通に関する「将来に関する記述」またはそれに該当しうるものを含んでおります。本資料に記載される過去の事実以外の記述は将来に関する記述であることがあります。「～を目標としている」、「～を計画している」、「～と考えている」、「～と予想される」、「～を目的としている」、「～する意向である」、「～するつもりである」、「～する可能性がある」、「～が期待される」、「～と見込まれる」、「～と予測する」、及びこれらに類似する意味の単語や言葉、又はそれらの否定文は、将来に関する記述です。将来に関する記述には、(i) 今後の資本支出、費用、収入、利益、シナジー効果、経済動向、負債、財務状況、配当政策、損失及び将来予測、(ii) 事業及び経営戦略、並びに (iii) 電通の事業に対する政府規制の影響に関する記述を含みます。

将来に関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいています。多くの要因により、実際の結果は、将来に関する記述において想定又は示唆されていたものと著しく異なることがあります。かかる不確実性やリスクに鑑み、本資料を閲覧される方は、その記述が行われた日付け時点における予想でしかない将来に関する記述に過度に依存しないようご注意ください。

なお、現時点で想定される主なリスクとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)

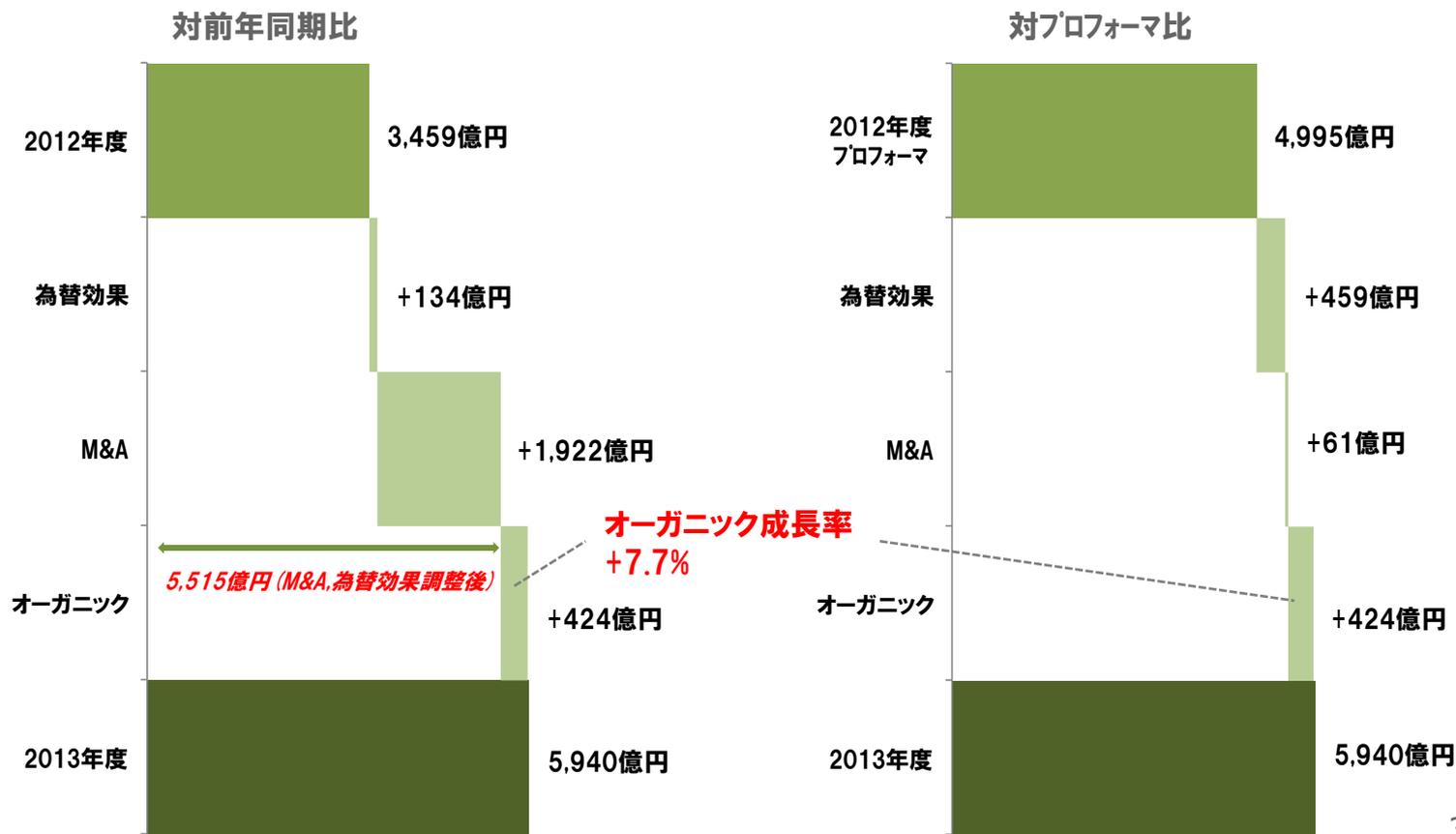
- ① 景気変動によるリスク
- ② 技術革新およびメディアの構造変化によるリスク
- ③ 財務目標等の未達リスク
- ④ 取引慣行等に伴うリスク
- ⑤ 競合によるリスク
- ⑥ 情報システムへの依存に関するリスク
- ⑦ 法規制等に関するリスク
- ⑧ 訴訟等に関するリスク

電通は、適用法令により義務付けられる場合を除き、本資料に含まれる将来に関する記述又はその他の記述を更新する義務を負うものではありません。

1. 2013年度連結決算ハイライト

単位: 百万円	2013年度	2012年度	前年同期比 (%)	2012年度 プロフォーマ	プロフォーマ 対比 (%)	業績 予想比 (%)
	当年	前年		前年プロフォーマ		
Turnover	4,180,694	1,941,223	+115.4	3,501,536	+19.4	-
売上高	2,309,359	1,941,223	+19.0	2,102,122	+9.9	+0.8
売上総利益	594,072	345,940	+71.7	499,505	+18.9	+2.7
売上総利益率	25.7%	17.8%	+7.9	23.8%	+2.0	+0.5
営業利益	71,490	58,466	+22.3	52,318	+36.6	+9.0
当期純利益	38,800	36,336	+6.8	24,445	+58.7	+17.2
EBITDA	130,818	74,734	+75.0	101,014	+29.5	-
のれん等償却前営業利益	114,186	62,841	+81.7	85,846	+33.0	+5.9
オペレーティング・マージン	19.2%	18.2%	+1.1	17.2%	+2.0	+0.6
一株当たり当期純利益(のれん等償却前)	295.9円	163.4円	+81.1	232.7円	+27.2	-
為替						
円¥/US\$ (1-12月平均)	97.6円	79.8円	+22.3			
円¥/GBP £ (1-12月平均)	152.7円	126.5円	+20.7			

2. 売上総利益成長



3. 地域別の状況

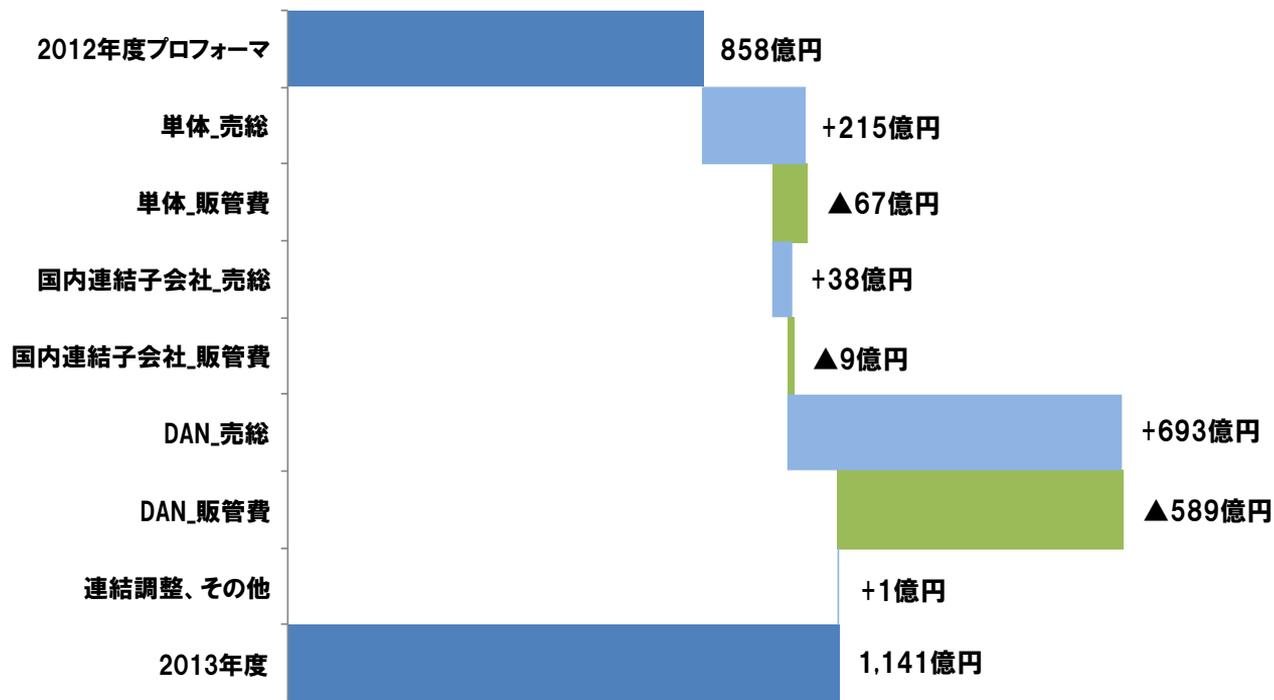
2013年度 単位: 百万円	売上 総利益	前年 同期比 (%)	対 プロフォーマ (%)	のれん等 償却前 営業利益	前年 同期比 (%) *	対 プロフォーマ (%) *	オーガニック 成長率 (%)
日本 <i>オペレーティング・マージン</i>	311,416	+ 8.9	+ 8.9	72,409 <i>23.3%</i>	+ 33.4 <i>+ 4.3</i>	+ 32.5 <i>+ 4.1</i>	+ 9.2
EMEA (欧州・アフリカ・中東)	108,683	+ 3,036.0	+ 28.8	-	-	-	+ 2.3
Americas (米州)	93,623	+ 176.8	+ 33.5	-	-	-	+ 7.8
APAC (アジア太平洋)	80,719	+ 256.0	+ 36.7	-	-	-	+ 8.9
海外セグメント間取引	▲168	-	-	-	-	-	-
電通イージス・ネットワーク計 <i>オペレーティング・マージン</i>	282,857	+ 372.0	+ 32.5	41,393 <i>14.6%</i>	+ 397.3 <i>+ 0.7</i>	+ 33.7 <i>+ 0.1</i>	+ 5.9
連結調整、その他	▲ 201	-	-	384	-	-	-
電通グループ連結計 <i>オペレーティング・マージン</i>	594,072	+ 71.7	+ 18.9	114,186 <i>19.2%</i>	+ 81.7 <i>+ 1.1</i>	+ 33.0 <i>+ 2.0</i>	+ 7.7

*電通イージス・ネットワークおよび海外地域セグメントのオーガニック成長率は、現地会計基準に依拠

*電通イージス・ネットワークの対前年は、電通ネットワークの業績との対比

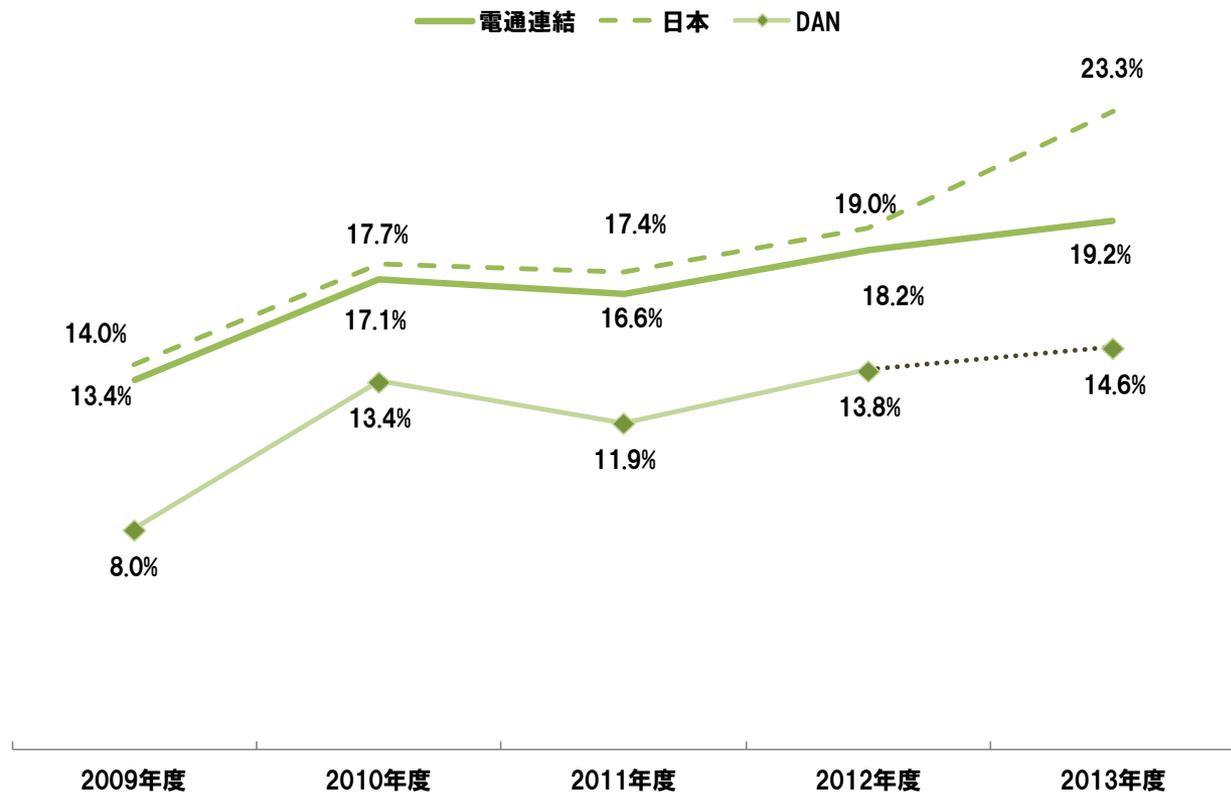
*Americas及びAPACのオーガニック成長率は、精査の結果、2013年度第3四半期に開示した速報数値(それぞれ+7.6%、+9.1%)から修正。なお、当該修正による電通イージス・ネットワーク計及び電通グループ連結計に対する影響は無し

4. のれん等償却前営業利益 貢献分析



*国内連結子会社及びDANの数値は、内部取引消去後

5. オペレーティング・マージン(のれん等償却前営業利益)推移



*DAN: 2013年度より、旧イージス・グループ業績を連結

6. 營業外損益・特別損益・当期純利益

単位: 百万円	2013年度	2012年度	前年同期差	前年同期比 (%)
営業利益	71,490	58,466	+ 13,024	+ 22.3
営業外損益	11,047	560	+ 10,486	+ 1,870.6
営業外収益	22,593	10,016	+ 12,577	+ 125.6
営業外費用	11,545	9,455	+ 2,090	+ 22.1
経常利益	82,538	59,027	+ 23,511	+ 39.8
特別損益	▲ 1,366	4,283	▲ 5,649	-
特別利益	7,795	13,854	▲ 6,059	(43.7)
特別損失	9,161	9,571	▲ 409	(4.3)
税金等調整前当期純利益	81,172	63,310	+ 17,861	+ 28.2
法人税等	39,741	24,561	+ 15,179	+ 61.8
少数株主損益	2,629	2,412	+ 217	+ 9.0
当期純利益	38,800	36,336	+ 2,464	+ 6.8

7. 貸借対照表

単位: 百万円	2014年 3月末	2013年 3月末	前期末差	前期末比 (%)
流動資産	1,368,385	1,122,602	+ 245,783	+ 21.9
固定資産	1,269,933	1,082,966	+ 186,967	+ 17.3
資産 (合計)	2,638,319	2,205,569	+ 432,750	+ 19.6
流動負債	1,253,263	1,317,554	▲ 64,290	(4.9)
固定負債	476,560	279,377	+ 197,183	+ 70.6
負債 (合計)	1,729,824	1,596,931	+ 132,892	+ 8.3
株主資本	715,828	570,419	+ 145,408	+ 25.5
その他の包括利益累計額	167,289	14,076	+ 153,213	+ 1,088.4
少数株主持分	25,377	24,141	+ 1,235	+ 5.1
純資産 (合計)	908,495	608,637	+ 299,858	+ 49.3
負債・純資産 (合計)	2,638,319	2,205,569	+ 432,750	+ 19.6
円¥/US\$	105.4円	86.6円	-	+ 21.7
円¥/GBP £	173.8円	139.5円	-	+ 24.5

*為替換算レート: 2013年3月末時点B/S:2012年12月31日付、2014年3月末時点B/S: 2013年12月31日付

8. 負債について

単位: 百万円	2014年 3月末	2013年 3月末	前期末差
有利子負債	342,502	215,852	+ 126,650
現金及び預金、有価証券	228,641	208,473	+ 20,168
純有利子負債	113,861	7,379	+ 106,481
EBITDA	130,818	74,734	+ 56,084
純有利子負債 / EBITDA	0.87 倍	0.10 倍	+0.77 倍
ネットD/E レシオ	0.13 倍	0.01 倍	+0.12 倍

9. キャッシュフローの創出

単位: 百万円	2013年度	2012年度	前年同期比 (%)
税金等調整前当期純利益	81,172	63,310	+ 28.2
持分法による投資損益(益)	▲ 3,764	▲ 2,202	-
のれん償却費	27,029	5,625	+ 380.5
減価償却費	32,298	12,928	+ 149.8
減損損失	2,403	665	+ 261.4
その他	4,081	▲ 1,342	-
法人税等の支払額	▲ 37,948	▲ 19,969	-
(合計) 運転資本変動前キャッシュの創出額 ①	105,272	59,016	+ 78.4

10. キャッシュフローの配分

単位: 百万円	2013年度	2012年度	前年同期比 (%)
運転資本変動(増)減額 ②	▲ 7,731	24,279	-
純有形固定資産取得による収支	▲ 5,251	▲ 3,266	+ 60.8
純投資活動による収支	▲ 312,836	▲ 47,970	+ 552.1
配当金支払額	▲ 8,600	▲ 7,972	+ 7.9
少数株主への配当金支払額	▲ 2,195	▲ 540	+ 306.5
(合計) キャッシュの使用額 ③	▲ 328,883	▲ 59,748	+ 450.5
株式の発行、自己株式の処分による収入 ④	120,008	2	-
換算差額・新規連結等 ⑤	4,851	▲ 120,362	-
ネットキャッシュ変動額 ①(前頁)+②+③+④+⑤	▲ 106,481	▲ 96,813	-
(参考)			
国内M&A収支(初期投資、売却、アーンアウト支払額)	▲ 645	-	-
海外M&A収支(初期投資、売却、アーンアウト支払額)	▲ 304,596	-	-
うち、イージス株式取得を除いた海外M&A収支	▲ 8,410	-	-

*純有形固定資産取得による収支、純投資活動による収支、M&A収支額は、売却による収支分を相殺

*買収時(2012年度末)の旧イージス・グループ有利子負債は123,936百万円であり、「換算差額・新規連結等 ⑤」に包含

11. 配当について

	2015年3月期 見通し	2014年3月期 実績	2013年3月期 実績
1株あたり年間配当金 (うち、1株あたり中間配当金)	34.00円 (17.00円)	33.00円 (16.00円)	32.00円 (16.00円)
配当性向	31.5%	23.4%	21.9%
配当性向(対のれん等償却前純利益)	13.2%	11.2%	19.6%

12. 電通イージス・ネットワーク1月～3月売上総利益成長(未監査)

	オーガニック成長率 (%) (1月～3月実績)
EMEA (欧州・中東・アフリカ)	+ 10.6
Americas (米州)	+ 4.7
APAC (アジア太平洋)	+ 14.8
電通イージス・ネットワーク計	+ 9.6

*オーガニック成長率は、現地会計基準による(未監査)

13. 2014年度連結業績予想

単位: 百万円、%	2014年度 年間見通し	2014年度 10~3月 見通し	2014年度 4~9月 見通し
売上高	2,371,200	1,240,300	1,130,900
前年同期比増減	+ 2.7	+ 1.1	+ 4.5
売上総利益	623,000	332,700	290,300
前年同期比増減	+ 4.9	+ 2.4	+ 7.8
のれん等償却前営業利益	115,500	74,800	40,700
前年同期比増減	+ 1.2	+ 1.0	+ 1.5
営業利益	72,500	53,500	19,000
前年同期比増減	+ 1.4	+ 2.5	(1.5)
経常利益	77,900	56,300	21,600
前年同期比増減	(5.6)	(3.7)	(10.2)
当期純利益	31,100	26,500	4,600
前年同期比増減	(19.8)	(7.6)	(54.6)

*為替換算レート: 2013年度の期中平均レートを使用

14. 前中期経営計画innovation2013

	2013年度実績 (旧イージス・グループ業績を除く)	中期経営計画	(参考) 2012年度実績
売上総利益	3,921億円	—	3,459億円
営業利益	780億円	700億円	585億円
オペレーティング・マージン	19.9%	20.0%	16.9%
ROE	8.4%	8.0%	6.5%

*オペレーティング・マージン: 営業利益 ÷ 売上総利益

*ROE: 当期純利益 ÷ 純資産(増資を考慮せず)

dentsu

2013年度総括と今後の経営方針

代表取締役 社長執行役員

石井 直

*本資料に含まれる数値、指標は、事業の実態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、財務諸表の数値とは異なる場合があることにご留意ください。用語の定義については、Appendicesをご参照ください。

2014年5月16日

Key Performance Indicators

	FY2012	FY2013	FY2017 target
売上総利益 オーガニック成長率		7.7%	→ 3-5% ^{*1}
売上総利益 海外事業構成比	43% ^{*2}	→ 48%	→ 55%以上
売上総利益 デジタル領域構成比	24% ^{*2}	→ 28%	→ 35%以上
のれん等償却前 オペレーティング・マージン	17% ^{*2}	→ 19.2%	→ 20%以上

*1) FY2017売上総利益オーガニック成長率は、5年間のCAGRで計算

*2) FY2012各指標の数値は、プロフォーマ精査により、2013年5月公表の単純合算数値から修正

(2013年5月公表値 海外事業構成比44%,デジタル領域構成比23%,のれん等償却前オペレーティング・マージン18%)

Dentsu 2017 and Beyond

マーケティング・コンバージョンをリードする 真のグローバルネットワークへの進化

Innovation x Reinvention

- 1 グローバルでのポートフォリオ多極化
- 2 デジタル領域の進化と拡大
- 3 ビジネスプロセスの革新と収益性の向上
- 4 コア・コンピタンスである日本市場での更なる事業基盤強化

1 グローバルでのポートフォリオ多極化

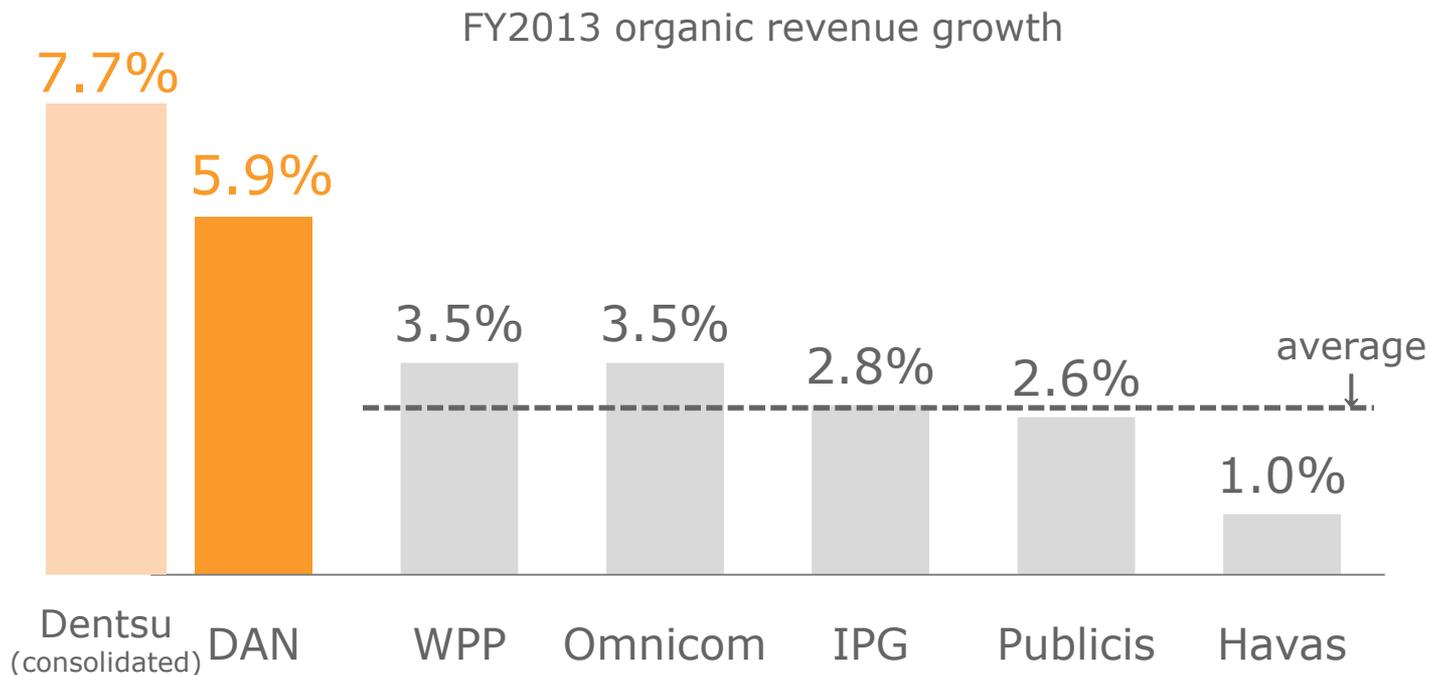
- 新DAN体制による事業の推進
- 新規アカウント獲得とアカウント・カバーエリアの拡大
- 競合他社を大きく上回るDANのレベニュー・オーガニック成長
- CaratがRECMA『Global Media Network』の調査でNo.1にランクされる

売上総利益 海外事業構成比

43% ▶ 48% ▶ 55%以上
FY2012 FY2013 FY2017

1 グローバルでのポートフォリオ多極化

- 競合他社を大きく上回るDANのレベニュー・オーガニック成長



2 デジタル領域の進化と拡大

- DANのデジタルレベニュー構成比 41%(FY2013実績)
- 360i、Isobar、iProspectが業界各誌のawardを受賞
- 日本事業のデジタル売上総利益は 10%成長(FY2013実績)
- 買収によるデジタル・ケーパビリティ強化

売上総利益 デジタル領域構成比

24% ▶ 28% ▶ 35%以上
FY2012 FY2013 FY2017

2 デジタル領域の進化と拡大

■ 買収によるデジタル・ケーパビリティ強化

3月	フランス	Lesmobilizers	デジタル・エージェンシー
2月	ドイツ	Explido	デジタル・エージェンシー
2月	中国	Verawom	ソーシャルメディア・エージェンシー
2014年1月	ポーランド	Socializer	ソーシャルメディア・エージェンシー
10月	ロシア	Traffic LLC	デジタル・エージェンシー
9月	中国	TRIO Digital Integrated	デジタル・クリエイティブ
9月	スペイン	Wink TTD S.L.	デジタル・エージェンシー
7月	イタリア	Simple Agency	デジタル・エージェンシー
5月	インド	Webchutney Studio Private Limited	デジタル・クリエイティブ
5月	オランダ	Social Embassy B.V.	ソーシャルメディア・エージェンシー
5月	ルーマニア	Kinecto International SRL	デジタル・エージェンシー
5月	カナダ	NVI solutions	デジタル・エージェンシー
2013年4月	中国	Beijing Wonder Advertising Co., Ltd.	デジタルメディア・エージェンシー

3 ビジネスプロセスの革新と収益性向上

- 日本事業のOMIは4.3pt改善し23.3%(FY2013実績)
- 連結ベースの原価/コストコントロール
- DANは経営基盤の整備によって長期的に収益性向上を見込む

のれん等償却前 オペレーティング・マージン

17% ▶ 19.2% ▶ 20%以上
FY2012 FY2013 FY2017 22

4 コア・コンピタンスである日本市場での更なる事業基盤強化

- FY2013 日本事業の売上総利益は過去最高水準
- 収益構造は統合ソリューション型へ
- 2020年に向けて

売上総利益 **オーガニック成長率**

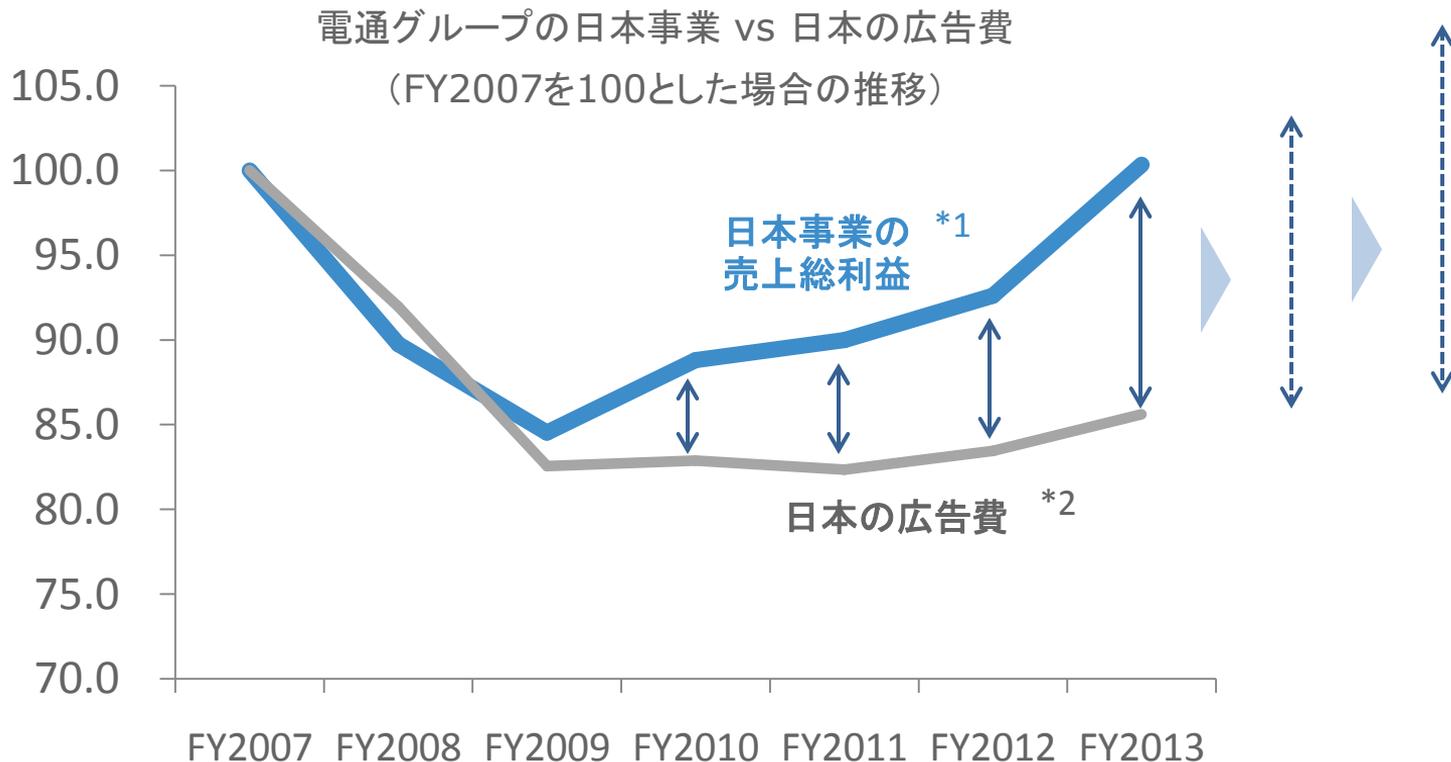
7.7% (9.2%) ▶ **3-5%**

FY2013 連結

(日本事業)

FY2012-FY2017 連結

4 コア・コンピタンスである日本市場での更なる事業基盤強化



*1) 電通単体と国内子会社の売上総利益の単純合算値を使用

*2) 電通発表の「日本の広告費」を年度ベースに引き直した数値を使用

2014年の事業環境

=世界の広告費成長率予測=

	2013	2014	2015
Japan	1.4%	1.7%	1.7%
EMEA	-0.4%	2.9%	2.9%
Americas	4.2%	5.2%	5.5%
APAC excluding Japan	6.8%	7.4%	7.8%
Global (59 countries)	3.3%	4.8%	5.0%

*data: Carat "Global Advertising Expenditure Trends Mar 2014 report" (予測値は暦年ベース)

- 2014年の日本の広告市場成長率は、年度ベースでは1.3%と予測
- 2014 FIFAワールドカップ ブラジル大会
- 欧州の低迷していたエリアも回復基調に、北米は安定成長続く
- 相対的に高い成長を続けるアジア

2014年の重点項目

- グローバル規模のクライアントへのアプローチを積極化
- スケール、インフィル、イノベーションを加速するM & A
- 新興地域でトップクラスの事業基盤を確立
- デジタル領域は引き続き成長の核に
- 日本ではビジネスプロセスの革新と、収益構造の進化を継続

売上総利益 成長率計画

4.9%

FY2014

▶ ▶ ▶ ▶ 2020 ▶ ▶ ▶ ▶

Appendices

1. 用語の定義

- 前年プロフォーマ: 2012年1月1日にイージス買収を実施したという想定で、当社2012年度実績に、イージス2012年実績を日本会計基準で連結。そこから買収関連コストを控除したうえで、当期と同額ののれん等償却費を調整したもの（為替レートは前年同期を使用）（未監査）
- Turnover: イージスのTurnover（イージス以外の当社の売上高に近い数値）を当社グループの売上高に加えた数値（未監査）
- EBITDA: 営業利益＋のれん償却費＋減価償却費
- のれん等償却前営業利益: 営業利益＋のれん償却費＋無形固定資産償却費（除くソフトウェア償却費）
- オペレーティング・マージン: のれん等償却前営業利益÷売上総利益
- のれん等償却費: のれん償却費＋無形固定資産償却費（除くソフトウェア償却費）
- 一株当たり当期純利益（のれん等償却前）
（のれん等償却前）
（当期純利益＋のれん等償却費）*÷期中平均株式数
*法人税等調整額への影響等を調整しない単純合算
- 為替変動による影響: 前年実績と前年実績を直近決算為替レートで洗い替えたものとの差額
- M&Aによる成長: 前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aによる影響額（為替変動による影響を調整後。M&A先のオーガニック成長分は控除）
- オーガニック成長: 為替やM&Aの影響を除いた内部成長率。前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aについては、当期に連結された月数分は前年同期にも連結されていたと仮定して、M&A先も含めてオーガニック成長を計算

2. 平成26年3月期の連結決算概況

単位: 百万円	2013年度	2012年度 前年同期比 (%)	
	当年	前年	
売上高	2,309,359	1,941,223	+19.0
売上総利益	594,072	345,940	+71.7
売上総利益率	25.7%	17.8%	+7.9
販売費及び一般管理費	522,581	287,474	+81.8
営業利益	71,490	58,466	+22.3
対売上総利益比率	12.0%	16.9%	(4.9)
経常利益	82,538	59,027	+39.8
税金等調整前当期純利益	81,172	63,310	+28.2
当期純利益	38,800	36,336	+6.8
のれん等償却前営業利益	114,186	62,841	+81.7

3. のれん等償却費明細

単位: 百万円	B/S計上額 2014年 3月末時点	2013年度 償却額
のれん	558,834	27,029
(うち、旧イージス・グループ関連)	493,801	22,438
無形固定資産(除くソフトウェア)	236,279	15,666
(うち、旧イージス・グループ関連)	228,291	14,461
のれん等償却費		42,695
(うち、旧イージス・グループ関連)		36,900
為替レート 円¥/GBP £	173.8円	152.7円

4. 四半期の連結決算概況

単位: 百万円	前年 第4四半期 同期比 (%)		前年 第3四半期 同期比 (%)		前年 第2四半期 同期比 (%)		前年 第1四半期 同期比 (%)	
	売上高	646,874	+22.3	580,125	+18.1	568,130	+20.0	514,229
売上総利益	179,698	+85.3	145,180	+68.2	146,311	+69.8	122,882	+60.7
売上総利益率	27.8%	+9.4	25.0%	+7.5	25.8%	+7.6	23.9%	+6.8
販売費及び一般管理費	142,947	+86.6	129,725	+84.5	126,309	+71.5	123,599	+84.7
営業利益	36,751	+80.6	15,455	(3.4)	20,001	+59.5	▲ 717	-
対売上総利益比率	20.5%	(0.5)	10.6%	(7.9)	13.7%	(0.9)	-0.6%	-
経常利益	39,546	+98.4	18,942	(2.8)	22,599	+172.7	1,450	(87.4)
税金等調整前四半期純利益	36,725	+37.1	20,498	+9.1	24,360	+226.1	▲ 412	-
四半期純利益	18,105	+10.4	10,560	(0.3)	13,833	+299.5	▲ 3,698	-
のれん等償却前営業利益	47,864	+122.8	26,210	+53.1	30,079	+119.9	10,032	(4.9)

5. 有利子負債の状況① (期末残高)

単位: 百万円	2014年3月末
短期借入金	30,328
長期借入金 (*1)	290,049
社債 (*1)	18,587
リース債務 (*1)	3,537
有利子負債計	342,502
現金及び預金、有価証券	228,641
純有利子負債	113,861
コミットメントライン契約 (*2)	128,192

* 国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外分は割引後数値

*1 流動負債に分類されているものを包含

*2 期末時点で使用残高なし

6. 有利子負債の状況②(返済スケジュール)

2014年3月末	1年未満	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超	合計
電通本社銀行借入					
一年以内返済予定長期借入金	5,106百万円	-	-	-	5,106百万円
長期借入金	-	30,026百万円	33,495百万円	176,288百万円	239,809百万円
小計	5,106百万円	30,026百万円	33,495百万円	176,288百万円	244,915百万円
海外子会社借入金残高					
短期借入金					
現地通貨建て(円換算後)	30,328百万円	-	-	-	30,328百万円
長期借入金					
ドル建て社債	\$75百万	\$35百万	-	\$65百万	\$175百万
ポンド建て長期借入金	-	£ 60百万	-	-	£ 60百万
ドル建て長期借入金	-	-	-	\$400百万	\$400百万
小計(円換算後)	38,379百万円	14,114百万円	-	49,006百万円	101,499百万円

* 割引後数値ではなく債務額

7. 単体業績の概況

単位: 百万円	2013年度	2012年度	前年同期比 (%)	業績 予想比 (%)
	当年	前年		
売上高	1,515,062	1,412,376	+ 7.3	+ 1.0
売上総利益	219,393	197,867	+ 10.9	-
売上総利益率	14.5%	14.0%	+ 0.5	-
販売費及び一般管理費	168,813	162,101	+ 4.1	-
営業利益	50,579	35,766	+ 41.4	+ 11.4
対売上総利益比率	23.1%	18.1%	+ 5.0	-
経常利益	69,667	39,091	+ 78.2	+ 20.3
税引前当期純利益	68,361	42,489	+ 60.9	-
当期純利益	46,953	28,189	+ 66.6	+ 25.5

8. 四半期単体業績の概況

単位: 百万円	前年 第4四半期 同期比 (%)		前年 第3四半期 同期比 (%)		前年 第2四半期 同期比 (%)		前年 第1四半期 同期比 (%)	
	売上高	407,526	+8.8	389,952	+7.8	367,336	+7.8	350,246
売上総利益	63,240	+14.6	55,498	+12.6	52,764	+8.3	47,889	+7.2
売上総利益率	15.5%	+0.8	14.2%	+0.6	14.4%	+0.1	13.7%	+0.4
販売費及び一般管理費	45,148	+2.4	41,401	+7.1	42,434	+0.0	39,829	+8.0
営業利益	18,091	+63.6	14,097	+32.7	10,330	+64.5	8,060	+3.3
対売上総利益比率	28.6%	+8.6	25.4%	+3.8	19.6%	+6.7	16.8%	(0.7)
経常利益	19,985	+81.4	19,486	+39.0	14,155	+704.5	15,578	+20.1
税引前四半期純利益	18,991	+10.4	18,696	+42.1	15,912	+2753.7	14,760	+27.6
四半期純利益	9,970	(19.1)	13,845	+78.4	12,517	+38523.0	10,619	+31.5

9. 単体業務区分別売上高の状況

単位: 百万円	第4四半期	前年 同期比 (%)	構成比 (%)	第3四半期	前年 同期比 (%)	構成比 (%)	第2四半期	前年 同期比 (%)	構成比 (%)	第1四半期	前年 同期比 (%)	構成比 (%)
新聞	36,373	+9.4	8.9	31,314	+9.6	8.0	24,629	+5.3	6.7	24,552	(3.1)	7.0
雑誌	9,075	+5.9	2.2	9,044	(12.3)	2.3	8,706	(2.8)	2.4	7,842	(2.8)	2.2
ラジオ	3,799	(4.5)	0.9	3,877	(8.4)	1.0	3,687	(8.6)	1.0	3,692	(2.3)	1.1
テレビ	176,057	+6.5	43.2	181,342	+5.8	46.5	166,250	+3.7	45.3	176,389	+4.2	50.4
テレビタイム	79,083	+6.8	19.4	76,295	+0.3	19.6	76,954	(5.7)	20.9	71,932	+2.0	20.5
テレビスポット	96,973	+6.2	23.8	105,046	+10.1	26.9	89,295	+13.4	24.3	104,457	+5.7	29.8
インタラクティブ メディア	20,500	+30.4	5.0	17,956	+24.4	4.6	15,519	+27.1	4.2	13,888	+11.6	4.0
OOHメディア	15,688	+13.4	3.8	13,600	+8.1	3.5	11,718	+6.6	3.2	13,590	+9.9	3.9
クリエイティブ	60,579	+10.8	14.9	48,288	+13.8	12.4	49,249	+5.0	13.4	45,727	+4.4	13.1
マーケティング /プロモーション	48,383	+13.4	11.9	50,951	+13.6	13.1	53,732	+19.8	14.6	37,601	+11.7	10.7
コンテンツ サービス	26,204	(5.3)	6.4	22,130	(7.4)	5.7	24,660	+26.5	6.7	17,485	(4.4)	5.0
その他	10,865	+23.4	2.7	11,445	+28.5	2.9	9,182	(3.0)	2.5	9,476	+12.5	2.7
合計	407,526	+8.8	100.0	389,952	+7.8	100.0	367,336	+7.8	100.0	350,246	+4.4	100.0

10. 単体業種別売上高の状況

単位: 百万円	第4四半期	前年同期比 (%)	構成比 (%)	第3四半期	前年同期比 (%)	構成比 (%)	第2四半期	前年同期比 (%)	構成比 (%)	第1四半期	前年同期比 (%)	構成比 (%)
情報・通信	54,037	(0.8)	13.3	53,431	+7.4	13.7	46,752	+1.9	12.7	46,113	+3.2	13.2
飲料・嗜好品	36,503	(1.3)	9.0	37,005	+5.5	9.5	40,154	+3.0	10.9	46,512	+12.0	13.3
金融・保険	33,258	+8.7	8.2	27,394	+15.2	7.0	31,005	+42.5	8.4	28,207	+20.1	8.1
化粧品・トイレットリー	27,773	(1.8)	6.8	29,334	(0.7)	7.5	29,182	(6.6)	7.9	30,623	+0.7	8.7
自動車・関連品	31,295	+20.4	7.7	30,820	+44.3	7.9	25,207	+42.2	6.9	21,544	+0.3	6.2
流通・小売業	23,433	+0.4	5.8	28,268	+1.0	7.2	22,643	(1.7)	6.2	23,482	(1.0)	6.7
食品	23,399	+2.3	5.7	21,844	+11.8	5.6	22,421	(2.2)	6.1	22,626	+4.8	6.5
外食・各種サービス	21,062	+12.4	5.2	19,600	+4.8	5.0	20,944	+16.3	5.7	18,868	+22.7	5.4
薬品・医療用品	17,075	+7.2	4.2	21,040	+10.7	5.4	14,769	(8.2)	4.0	16,419	(5.1)	4.7
趣味・スポーツ用品	15,681	+12.3	3.8	17,461	+4.8	4.5	19,308	+35.2	5.3	12,782	+20.0	3.6
交通・レジャー	19,414	+20.1	4.8	15,005	+12.6	3.8	15,990	+11.0	4.4	14,699	(9.7)	4.2
家電・AV機器	18,858	+27.4	4.6	15,790	(4.1)	4.0	12,109	(20.9)	3.3	13,396	+3.4	3.8
官公庁・団体	19,296	+22.1	4.7	15,647	(7.0)	4.0	15,058	+19.5	4.1	8,798	(10.1)	2.5
不動産・住宅設備	14,011	+15.9	3.4	11,048	+26.3	2.8	10,906	+7.8	3.0	10,724	+2.4	3.1
ファッション・アクセサリ	11,330	+8.2	2.8	12,419	(6.4)	3.2	8,491	(16.0)	2.3	10,857	+1.3	3.1
その他	41,095	+20.7	10.1	33,841	+7.1	8.7	32,389	+15.0	8.8	24,589	(1.8)	7.0
合計	407,526	+8.8	100.0	389,952	+7.8	100.0	367,336	+7.8	100.0	350,246	+4.4	100.0

11. Carat Adspendサマリー

(%)	2013年 市場実績	2014年 市場予測	2015年 市場予測
日本	1.4	1.7	1.7
EMEA	-0.4	2.9	2.9
イギリス	3.8	5.0	4.5
ドイツ	-1.3	1.0	1.5
ロシア	9.9	8.0	7.0
フランス	-3.0	0.8	1.0
Americas	4.2	5.2	5.5
アメリカ	3.5	4.3	4.6
ブラジル	7.1	10.0	8.1
APAC(日本除く)	6.8	7.4	7.8
中国	7.4	8.0	8.3
オーストラリア	0.8	2.1	1.9
台湾	1.2	3.2	3.0
グローバル	3.3	4.8	5.0

12. 2014年度連結業績予想 IFRS試算値 (ご参考)

以下の数値は、決算短信で開示している日本会計基準による業績予想数値について、平成27年3月期通期連結決算より採用を検討している国際財務報告基準 (IFRS) を適用した場合の、現時点での検討に基づく試算値となります。

本試算値は、投資家の参考のために提供するものであり、弊社は、平成26年5月13日現在、IFRSの採用や、下記試算値について機関決定しておらず、また、日本基準による業績予想に変更が生じた場合、今後の検討により試算値に変動が生じた場合に、法令による場合を除き、本試算値について更新の義務を負うものではありません。

単位: 億円	日本基準	認識及び測定の違いによる影響				表示組替	調整額計	IFRS
		のれん 償却停止	退職給付 関係	有形固定 資産関係	その他			
売上高	23,712	-	-	-	-	▲ 17,019	▲ 17,019	6,693
売上総利益	6,230	-	-	▲ 0	-	+ 36	+ 36	6,266
営業利益	725	+ 275	+ 17	▲ 10	-	+ 9	+ 292	1,017
当期純利益	311	+ 275	+ 11	▲ 6	▲ 3	-	+ 276	587

*売上高: IFRS上は“収益”